



ななほしだより

平成 28 年 4 月
ななほしきズ



入園・進級おめでとうございます

園庭のビオラ、チューリップ、ノースポールの花が満開となり、春らしい陽気の中で28年度がスタートしました。先日はお忙しい中、新年度説明会に参加していただきましてありがとうございます。今年度も新しい職員体制で子どもたちの発達を「じっくり、ゆっくり、しっかりと」見ていくたいと思いますので、保護者の方々のご協力をよろしくお願ひいたします。

新しいおともだち

4月の行事

1日	金	安全点検
4日	月	歓迎会
5日	火	エコ活動
6日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
8日	金	身体計測
11日	月	誕生会（しょうきさん、あらたさん）
12日	火	避難訓練 緊急対応訓練
13日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
20日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
23日	土	親子で散歩！ 交通指導
27日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）

今年度も子どもたちといろいろな野菜や花の成長を見ていきます。

○現在プランターで育てているサヤエンドウを収穫し始めました。

○おたまじやくしも大きくなりました

○桐明さんよりザリガニをいただいて育てています。一匹が脱皮しました！子どもたちは餌をあげたり、毎日楽しそうに観察しています。



肥料袋にはじやがいもを育てています

エコ
食育活動



おねがい



●今年度からの保育料は銀行引き落としとなります。毎月 25 日です。引き落とされない場合は現金支払いとなります。

●お絵描きをしていきたいので、いらない紙やカレンダーなどがありましたらお持ちください。

よろしくお願ひします！

ほしごみ
谷 明香里さん（0才）

にじぐみ
伊集院 夏矢さん（2才）
松浦 心春さん（2才）

にじぐみ担任
永友順子保育士

にじ・ほしごみ
高瀬しのぶ保育士
※他の職員体制は
写真付きで掲示します

お知らせ

4月 23 日（土）は

「親子でさんぽ！」を計画しています。日頃子どもたちが散歩するコースと一緒に歩きましょう！詳細はまた後日お知らせします。

○今年度も鬼東先生をボランティア講師として迎え、さくら・さくらんぼリズムを楽しんでいきます。

○児童文化センターで大型絵本や紙芝居をたくさん借りて読み聞かせをしていきます。



4月クラスだより

ほしぐみ



H.28 4月

花々が春風に揺れ、新しいスタートの季節をお祝いしているかのようです。平成28年4月、小規模保育園『ななほしキッズ』は2年目の春を迎えます。ほしぐみは、0歳児1名、1歳児3名、計4名の子どもたちとともにスタートです。子どもたちが安心して生活し、笑顔で過ごせるよう、あたたかく優しさにあふれたクラスにしていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



週のはじめに

*お昼寝用布団（毎週持ち帰り、洗濯、日光消毒をお願いします。）

毎日持ってくるもの

- *連絡ノート *肌着、洋服上下2~3組
- *タオルセット
(エプロン2枚・手拭きタオル1枚・おしぶり3枚)
- *エコバッグ2枚（着替えた衣服やタオルを入れます）
- *オムツ（記名をお願いします）



すべての持ち物に大きく記名をお願いします



おともだちの紹介

たに あかりさん(9か月)新入児さんです。
みやた あおとさん(1歳4か月)
いす かんなさん(1歳5か月)
たかす かいとさん(1歳6ヶ月)

よろしくおねがいします

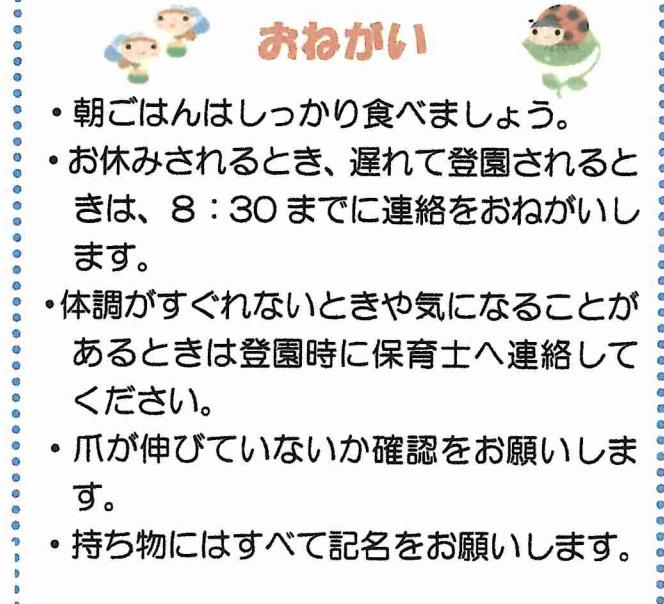


担任紹介

米崎 郁予（保育士）
小川重みゆき（看護師）



自然に触れる中で五感を十分に刺激し、子ども達の成長をゆっくり、じっくり、しっかりと見守っていきたいと思います。





にじぐみだより



H・28年 4月

園庭に色とりどりのチューリップが咲きそろうなかで新入園児を迎えるにじ組は、1歳児4名、2歳児7名、計11名のかわいい子どもたちと一緒に過ごすことになりました。

個性を大切にして成長の手助けをしていきたいと思います。ご協力の程よろしくお願ひします。

保育目標

- 新しい環境や保育士に慣れ、安心して過ごせるようにする。
- 戸外遊びや散歩を通して、春の自然に触れて楽しむ。
- 1人ひとりの気持ちを受け入れて、信頼関係を築いていく。



おともだちの紹介

1歳児

- ・わたなべあらたさん
- ・こだまはるさん
- ・はやかわめいさん
- ・わかまつゆきひささん

2歳児

- ・まつうらこはるさん
- ・いわきりようたさん
- ・おぎくぼさわさん
- ・いちきみなみさん
- ・いじゅういんなつやさん
- ・ながともめいさん
- ・なかむらしようきさん

1歳児担任 永友順子、2歳児担任 椎葉幸香です。
子どもたち一人ひとりの発達に合わせて、リズム遊びや散歩をして体を十分に動かして遊びたいと思います。笑いの絶えない楽しく明るいクラスを目指して頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

☆入園時に準備して頂く物

*お昼寝用布団

*ティッシュ 1箱

*雑巾 1枚

☆毎日持つて来る物

*連絡ノート

*肌着、洋服上下、布パンツ
(2~3組)

*エプロン 1枚

*手拭きタオル 1枚

*おしぶり 3枚

*エコバック 2枚

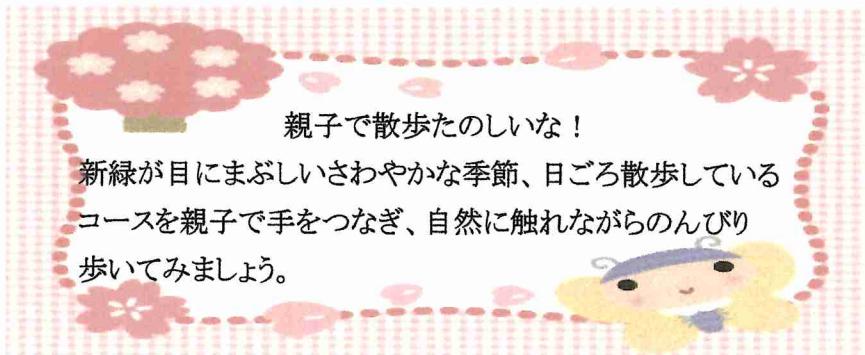
*紙おむつ

全ての持ち物に大きく記名をお願いします。



親子で散歩たのしいな！

新緑が目にまぶしいさわやかな季節、日ごろ散歩しているコースを親子で手をつなぎ、自然に触れながらのんびり歩いてみましょう。





げんきだより

平成 28 年 4 月号

清武社会福祉会



ご入園、ご進級おめでとうございます。満開の桜に迎えられ、新しい保育園生活が始まりました。子どもたちが健やかに元気いっぱい過ごせますよう、「げんきだより」を毎月発行いたします。どうぞよろしくお願ひ致します。

生活リズムを整えよう！

入園、進級で環境が変わった4月は生活リズムを改善するよい機会です。正しい生活リズムを身に付け、健康な体をつくりましょう。

早寝早起きをしよう

睡眠は、脳や体の発育も促す大切な時間です。夜は9時頃までに眠り、朝は7時頃までに起きられるように習慣付けましょう。



ご飯はしっかり食べよう
朝ご飯を食べると体が目覚め、その日1日を元気に過ごせます。朝ご飯はよくかんで、しっかり食べるよう心がけましょう。



うんちは出たかな？

朝ご飯を食べると腸の動きが活発になり、排便しやすくなります。朝ご飯の後はトイレに座る時間をつくりましょう。



- 各ご家庭において、毎朝の健康チェックをお願いいたします。少し熱が高い、食事のすすみが悪い、機嫌が悪いなど、いつもと比べてお子さんの様子が違う場合は、小さなことでも職員のほうへお知らせください。



発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眼鏡を壊すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしくお願ひいたします。



感染症発生時の対応について

保育園では、0歳の小さなお子さんから小学校にあかるまでの子どもさんなど、さまざまな年齢の子どもさんが集団で生活しています。また、の中には基礎疾患をお持ちの子どもさんや、年齢・月齢が小さいために感染症にかかると重症化しやすい子どもさんもいらっしゃるので、保育園では、感染症の流行の予防に日々努めています。また、子どもさんが感染症にかかってしまった場合は、宮崎県医師会園医部会の定める「感染症の登園基準」に従い、お休みをお願いすることがあります。

保育園でお預かりする薬について

基本的に、園での与薬は行っていません。やむを得ず薬を持参される場合は、職員にご相談の上、下記の要項を必ず守ってください。

- お薬依頼書は、毎回の記入をお願いします。
- 基本的に、食後薬のみのお預かりになります。

●薬剤情報提供書(お薬の説明書)を添えて、一回分のみ持参してください。

●薬に名前を明記してください。

●市販の薬、解熱鎮痛剤、座薬、吸入薬などはお預かりできません。

●登園時に必ず職員に手渡してください。

(手渡しでない場合でご確認が取れない時は与薬できないことがあります)





食育だより

4月、子どもたちは新しい環境の中で不安と緊張、戸惑いながらのスタートです。みんなで集まって食事をする雰囲気は、安心して過ごせる「心のよりどころ」となる場です。「園の食事が待ち遠しい！楽しい！」という気持ちにつながるように進めていきたいと思います。



朝ごはんを食べよう！

- * 朝食は一日の生活のスタートです。朝起きたときの身体はエネルギー不足で、体温も低い状態です。朝ごはんを食べることで体温が上がり、眠っていた脳や身体にスイッチが入ります。朝ごはんを食べないとぼーっとしてケガにつながったり、いろいろしたり、元気にあそぶことができません。また、1回の量があまり多く食べられない子どもにとって、朝食は大切な栄養源。お友達とたくさん活動できるように朝ごはんをしっかりと食べましょう！



誕生会メニュー
です。



3月の
メニューです。



「命をいただく」という意味もこめられた「いただきます」のように、食事の挨拶をすることは大切です。ことばの意味がわからない赤ちゃんでも、けじめとして「食事の時間」を感じられるようになります。



アレルギー検査は定期的に

食物アレルギーの種類や程度は一人ひとり違います。また、子どもは身長、体重とともに消化吸収機能もどんどん成長するので、短期間でも食べられるものが増えることがあります。そのため、半年～1年間に一度はアレルギー検査をすることをおすすめします。その結果を踏まえて園での対応を相談しましょう。給食はもちろん、家庭での食生活のようすなど、こまめに確認し合い、園と二人三脚で食物アレルギーと向き合っていきましょう。

